

契約当事者市町別の相談件数

平成24年度（平成24年4月～平成25年3月）

市町名	H24年度件数	H23年度件数	増減	対前年度比	市町名	H24年度件数	H23年度件数	増減	対前年度比
津市	802	966	-164	83.0%	朝日町	27	34	-7	79.4%
四日市市	389	442	-53	88.0%	川越町	35	49	-14	71.4%
伊勢市	254	317	-63	80.1%	多気町	37	49	-12	75.5%
松阪市	433	538	-105	80.5%	明和町	76	77	-1	98.7%
桑名市	239	343	-104	69.7%	大台町	16	20	-4	80.0%
鈴鹿市	296	334	-38	88.6%	玉城町	48	50	-2	96.0%
名張市	203	227	-24	89.4%	度会町	24	20	4	120.0%
尾鷲市	30	44	-14	68.2%	大紀町	27	28	-1	96.4%
亀山市	80	102	-22	78.4%	南伊勢町	30	40	-10	75.0%
鳥羽市	40	46	-6	87.0%	紀北町	43	36	7	119.4%
熊野市	34	54	-20	63.0%	御浜町	28	23	5	121.7%
いなべ市	120	133	-13	90.2%	紀宝町	23	20	3	115.0%
志摩市	100	138	-38	72.5%					
伊賀市	185	242	-57	76.4%	県内不明	97	96	1	101.0%
木曾岬町	9	24	-15	37.5%	県外・不明	115	156	-41	73.7%
東員町	67	77	-10	87.0%					
菰野町	116	122	-6	95.1%	合計	4,023	4,847	-824	83.0%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、松阪市、四日市市、鈴鹿市、伊勢市、桑名市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。